

令和5年度 北部農林高等学校（定時制） 芸術科 書道Ⅰ シラバス

科目	単位数	学科・学年・学級	使用教科書	担当者
書道Ⅰ	2	定時制・農業科	新編書道Ⅰ 東京書籍	與那覇 律子

1. 書道Ⅰの目標

<ul style="list-style-type: none"> ・書の伝統と文化に親しみ、書を愛好する心情を育む。 ・書を通して幅広い活動に取り組み、生活の中で効果的に表現するための感性を身につける。

2. 学習計画

学期	月	学習内容	学習のねらい	<small>考查 範囲</small>
前期	4	書道の学習を始めよう	<ul style="list-style-type: none"> ・書道学習における基本的な事項を理解する ・各自姓名印を作成。 用具の使い方、落款印について学ぶ ・臨書の意味や方法を理解する ・古典に基づく学習により書表現の可能性にふれる ・多様な古典の時代背景や作者を理解する ・線質の表現と用筆、運筆の関係を習得する ・各古典作品の特徴を把握し表現する方法を学ぶ ・行書の特徴について理解する ・隷書の特徴について理解する 	前 期 末 考 査
	5	篆刻		
	6	漢字の書 ・楷書の学習 唐の四大家 北魏の書		
	7	・行書の学習		
	9	王羲之蘭亭序 争坐位文稿 ・隷書の学習 曹全碑、乙英碑		
後期	10	・篆書の学習 泰山刻石、金文	・篆書の特徴について理解する	後 期 末 考 査
	11	・草書の学習 書譜	・草書の特徴について理解する	
	12	仮名の書 ・いろはうた	・仮名の種類について理解する	
	1	・蓬莱切れ、三色紙 ・年賀状作成	・連綿、基本的運筆などを理解する ・仮名の表現方法や構成の特徴を理解する ・筆を用いて年賀状を作成する	
	2	漢字仮名交じりの書 ・鑑賞 ・創作（自由課題） 実用書	・現代の書を鑑賞し表現の幅を広げる ・古典に基づく学習により書表現の可能性にふれる	
	3	・細字、硬筆、筆ペン	・熨斗の表書きや履歴書の書き方などを学ぶ	

3. 評価の観点と方法

<ul style="list-style-type: none"> ・図本的に毎時間提出される作品が素点となり、授業態度や作品を大切に扱う姿勢も重視。 ・大作については試験日を締切日とし、期限が守られてないものは減点対象となる。 ・基礎・基本を把握しているか、確認のための筆記試験および実技試験を行う。
--

